

日 時	令和5年12月3日(日) 10:55~11:40
学校名/機関名	栃木県立学悠館高等学校【通信制】
対 象	約100名
講 師	林 明夫 氏 (株式会社開倫塾 代表取締役社長)
内 容	<p>今回は、「社会人になるにあたって、考えておかなければならないこと」というテーマで講演を行った。</p> <p>学悠館高等学校(通信制)の生徒は、その置かれた家庭環境など、状況はさまざまである。そのため、卒業後の進路も、大学や専門学校進学、就職などさまざまである。林氏は、進学する生徒にも、就職する生徒にも、どちらにとっても大切な話を語っていた。</p> <p>最後の質疑の時間に、生徒から「勉強を好きになるためにはどうすればいいですか?」と聞かれ、林氏は笑顔で答えていた。「あなたの好きなものは何ですか?教科ではなく趣味でもいいです。そういったもの突き詰めていくうちに、いつの間にかそれが学びになっていることもあります。私は読書が好きでしたので、好きな本を読んでいるうちに夏目漱石を全て読み、いつの間にか国語は大得意になっていましたね。」</p> <p>多くの学生にとって、勉強とは辛いものである。しかし、林氏が話したように好きなことから学ぶことができれば、「辛い」から「楽しい」に変わるのではないだろうか。</p>

